

2021年10月19日

各 位

株式会社三井住友銀行
株式会社日本政策投資銀行

プライベート・エクイティ・ファンドのセカンダリー投資を目的とする
ジャパン・プライベート・エクイティ・オポチュニティ 2021 投資事業責任組合への出資について

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠、以下「三井住友銀行」）及び株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：渡辺 一、以下「DBJ」）は、WMパートナーズ株式会社（代表取締役社長：徳永 康雄、以下「WM」）が無限責任組合員として運用し、エー・アイ・キャピタル株式会社（代表取締役社長：佐村 礼二郎、以下「AIC」）が投資助言を行う「ジャパン・プライベート・エクイティ・オポチュニティ 2021 投資事業有限責任組合（以下、「本ファンド」）」への出資を決定いたしました。

従来、バイアウトファンドやベンチャーキャピタルファンド等、プライベート・エクイティ（以下「PE」）ファンドの投資家による出資持ち分（以下「PE 持ち分」）は 10 年程度の長期間に亘り継続保有することが一般的でありましたが、PE 市場の拡大や投資家による PE 持ち分の保有戦略・運用ニーズの多様化や規制対応に伴い、PE 持ち分を買い取るセカンダリー取引が世界的に拡大傾向にあり、今後、国内においても需要が一層高まることを見込まれます。

本ファンドは、主に国内投資家が保有する PE 持ち分を取得することを目的に設立され、我が国において数少ない、セカンダリー取引の実績を有する運用者である WM 及び AIC が運営するものです。SMBC 及び DBJ は、本ファンドへの出資を通じて PE 持ち分のセカンダリー取引市場の活性化を図ることで、PE 持ち分の流動性向上による国内投資家の PE 市場への参入促進や、投資家層の拡大による国内のリスクマネー供給規模の拡大等、国内 PE 市場の更なる発展に貢献してまいります。

本ファンドは、2021 年 10 月より運営を開始し、2022 年 9 月末までを目途に他の国内投資家の参画により 100 億円のファンドとなることを目指しております。

【本ファンドの概要】

名称	ジャパン・プライベート・エクイティ・ オポチュニティ 2021 投資事業有限責任組合
所在地	東京都千代田区
無限責任組合員	WMパートナーズ株式会社
投資助言会社	エー・アイ・キャピタル株式会社
有限責任組合員	株式会社三井住友銀行 株式会社日本政策投資銀行 エー・アイ・キャピタル株式会社
ファンド総額(目標)	100 億円
ファンド存続期間	10 年
追加募集期間(予定)	2022 年 9 月末

【WM の概要】

名称	WMパートナーズ株式会社
代表取締役	松本 守祥 、徳永 康雄
所在地	東京都千代田区麴町三丁目 2 番地垣見麴町ビル別館 4 階
株主	WMP 株式会社 (パートナーが出資する持株会社) 株式会社日本政策投資銀行
会社概要	プライベート・エクイティ・ファンドの組成・運営

【AIC の概要】

名称	エー・アイ・キャピタル株式会社
代表取締役社長	佐村 礼二郎
所在地	東京都千代田区丸の内一丁目 8 番 2 号 (鉄鋼ビルディング 6 階)
株主	株式会社三井住友銀行 大同生命保険株式会社 三菱 UFJ 信託銀行株式会社
会社概要	プライベート・エクイティ投資に特化した： ・投資運用サービス (自己運用、一任投資運用) ・投資助言サービス ・モニタリング・サービス

以 上